

2012 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に 当院においてリポ蛋白(a)検査を受けられた方及びご家族の方へ

— 「Lp(a)測定症例における全身動脈硬化性疾患および脂質管理状況との関連に関する後ろ向き観察研究」 へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学循環器内科学	講師	山田亮太郎
研究分担者	川崎医科大学循環器内科学	教授	上村史朗
	川崎医科大学循環器内科学	教授	根石陽二
	川崎医科大学循環器内科学	准教授	久米輝善
	川崎医科大学循環器内科学	講師	今井孝一郎
	川崎医科大学循環器内科学	講師	古山輝將
	川崎医科大学循環器内科学	講師	玉田智子
	川崎医科大学循環器内科学	講師	岡本公志
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	笹平彬貴
	川崎医科大学循環器内科学	大学院生	神坂恭
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	厚東識志
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	山下雅弘
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	山田悠希
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	射手矢楓
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	村上侑也
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	松谷由美
	川崎医科大学循環器内科学	臨床助教	一木佳奈子

1. 研究の概要

Lp(a)は動脈硬化性疾患の独立した危険因子として知られていますが、全身の動脈硬化性疾患の広がり

(polyvascular disease burden) との関連は十分明らかではありません。本研究では当院で Lp(a)測定が行われた患者を対象として、Lp(a)と冠動脈疾患、脳血管疾患、末梢動脈疾患、大動脈疾患、大動脈弁狭窄症を含む全身動脈硬化性疾患との関連および脂質管理状況との関連を検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2012年1月1日～2025年12月31日の間に川崎医科大学附属病院循環器内科に通院されLp(a)の計測を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2029年3月31日

3) 研究方法

当院で2012年1月1日から2025年12月31日までの間に循環器内科で通院された方で研究者が診療情報とともにLp(a)を含む血液検査のデータや生理機能検査、画像情報のデータを選び全身動脈硬化性疾患の有無との関連について調べます。

4) 使用する情報の種類

情報：病歴、カテーテル治療画像、CT画像、心エコー所見、心電図所見、ABI所見、血液検査結果、内服治療薬、イベントの発生状況 等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学循環器内科学実験室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2026年12月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 循環器内科

氏名：山田亮太郎

電話：086-462-1111 内線 25518（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-464-1069

E-Mail: ryotaro@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。